

令和6年度高崎経済大学研究奨励費 配当決定者一覧

(1)個人又は共同で、日本学術振興会の科学研究費助成事業に応募した研究

| No. | 学部・職 | 氏名 | 研究組織 | 研究課題名 |
|-----|--------|-------|------|--|
| 1 | 経済 教授 | 唐澤 達之 | 個人 | 都市ガバナンスからみた19世紀ロンドン水道事業の研究 |
| 2 | 地域 教授 | 熊澤 利和 | 共同 | 日本的ケアシステムに関する基礎的研究 —緩和ケアにおける意思決定過程を中心に— |
| 3 | 地域 教授 | 増田 正 | 個人 | 候補者の多様性を促進する選挙制度に関する理論的・実証的研究 |
| 4 | 地域 教授 | 櫻井 常矢 | 個人 | RMOの存立基盤と人材育成に果たす中間支援組織の学習機能に関する研究 |
| 5 | 地域 准教授 | 齊藤 由倫 | 個人 | 自治体の普及啓発施策がもつ生活系ごみ削減要因の探索に関する質的・量的研究 |
| 6 | 経済 准教授 | 藻利 衣恵 | 個人 | 株式報酬に係る会計処理の研究 |

(2)教育研究審議会において承認された重要課題の研究

| No. | 学部・職 | 氏名 | 研究組織 | 研究課題名 |
|-----|--------|-------|------|--|
| 1 | 地域 教授 | 高橋 栄作 | 個人 | ChatbotsとBlended Learningでの英語会話の効果の検証 |
| 2 | 地域 准教授 | 津曲 達也 | 共同 | 本学の数理・データサイエンス・AI教育プログラムの発展に資する調査研究 |
| 3 | 経済 准教授 | 佐藤 敦子 | 共同 | 持続可能な地域および地域産業のあり方に関する研究;個人投資家のサステナビリティおよび金融に関するリテラシーの探究 |

(3)本学において教育上特に有益であると認められる研究

| No. | 学部・職 | 氏名 | 研究組織 | 研究課題名 |
|-----|--------|-------|------|--|
| 1 | 経済 教授 | 岡村 晃子 | 個人 | 「話す力」中心の活動から「書く力」上達を導く取り組み |
| 2 | 地域 准教授 | 若林 隆久 | 個人 | パーパス学習とデザイン思考の手法を活用した動機づけと成果を高めるアクティブ・ラーニングの教授設計—PBLやキャリア教育への適用— |
| 3 | 地域 准教授 | 倪 鏡 | 個人 | 農業・農村における新たな担い手創出に関する日中の比較研究 |

(4)本学大学院生の研究活動の奨励

| No | 研究科 | 氏名 | 研究組織 | 研究課題名 |
|----|-----------|-------|------|--|
| 1 | 地域 博士後期2年 | 北川 公啓 | 共同 | 地区社会福祉協議会の事務局と住民参加手法の研究:全国の市区社会福祉協議会職員対象の調査を基に |
| 2 | 地域 博士後期2年 | 小嶋 圭 | 個人 | 関東譜代藩の城下町認識 —城下町続き在方としての城廻り村を視点に— |